#### ●実務経験のある教員等による授業科目

### 留学&音楽・ダンス科

## 英語&ダンスコース

	科目	1年	2年	必修の別	授業形式	実務経験の有 無の別	実務経験授業 の時数
	SHOW!音楽エンタテイメントゼミ	38	38	必修	講義	0	76
	デビュー・就職実務 I	93		必修	講義		-
	デビュー・就職実務Ⅱ		55	必修	講義		_
全 科	著作権		20	必修	講義		-
共通科	PC実習	45		必修	実習		_
科目	選択授業	38	38	必修	講義		_
	異文化研究	22		必修	講義		_
	イベント制作実習A	134	110	必修	実習	0	244
	イベント制作実習B	301	305	必修	実習	0	606
	英会話	133	133	必修	講義		-
	LA HIPHOP	38	38	必修	実技	0	76
	HIPHOP A	38	38	必修	実技	0	76
	НІРНОР В	38	38	必修	実技	0	76
	JAZZ	38	38	必修	実技	0	76
専							
門科							
目							
合計	計 総授業時間数						
合計	合計 総授業時間数		851				合計
	卒業時最少時間	18	07				1230

科目名	SHOW!音楽エンタテイメントゼミ		実務授業の有無	0	
おかま	当講師 山本 雄太(コーディネーター)		講義実施時期	前期•後期	
担国碘即			必修·選択	必修	
対象学年	1•2	年	総授業時間	38	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

日々変化していく音楽・エンタテイメント分野に対し、実際に音楽・エンタテイメント業界企業で仕事をされている 方々を毎回特別講師としてお呼びし、オムニバス形式で講義を行う。

講義後は各専攻の学科に対してワークショップなどを行う。

授業概要

到達目標は、音楽・エンタテイメントに対して、学生が現在の個人的な趣味嗜好を超えた興味関心を持ち、多角的に音楽・エンタテイメントを理解することが出来るようになることである。

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション/特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
2	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
3	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
4	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
5	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
6	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
7	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
8	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
9	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
10	後期開始前イントロダクション/特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
11	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
12	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
13	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
14	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
15	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
16	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
17	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
18	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
19	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
<u> </u>	

教科書等	なし
D 4+ I	課題レポート提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経 歴	各回によって経歴が異なるが、各回ごとに音楽・エンタテイメント企業の講師である。 (2019年度例) エイベックス・エンタテインメント株式会社、コンサートプロモーターズ協会、oricon ME、株式会社エイスリー 等

科目名	デビュー・就職実務 I		実務授業の有無	×	
1111	担当講師 早福 俊明		講義実施時期	前期・後期	
担当講師			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	93	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

通年授業展開、且つ社会人常識マナー検定対策、就職対策も含む 基本PPを使用しての授業展開、漢字の読み・カタカナ用語・都道府県等については宿題を課し、メール作成や 社外文書の書き方、郵便の出し方などは実際に早福に送らせ、添削指導を行う。また、検定には出ないが消 授業概要 費税の計算や円高円安における海外旅行の影響(ここは後期)についても時間を割いて実施し、社会人常識 を身に付ける。 検定は9月に実施し、合格率90.0%を目指す。後期対策授業は25コマを予定

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	動機付け、社会人としてのルールの基本指導、新潟県について
2	第1編3章 特別講師による講義・レポート提出
3	第1編1章、メールについて① 特別講師による講義・レポート提出
4	第1編3章、メール発信のフィードバック① 特別講師による講義・レポート提出
5	第1編3章、消費税について 特別講師による講義・レポート提出
6	第1編3章、名刺交換について 特別講師による講義・レポート提出
7	第2編3章、メールについて② 特別講師による講義・レポート提出
8	第2編3章、メール発信のフィードバック② 特別講師による講義・レポート提出
9	第2編3章、送付状の書き方・封筒の宛名書きについて① 特別講師による講義・レポート提出
10	第2編3章、送付状の書き方・封筒の宛名下記について② 特別講師による講義・レポート提出
11	第2編2章 特別講師による講義・レポート提出
12	第2編2章 特別講師による講義・レポート提出
13	第3編4章 特別講師による講義・レポート提出
14	社会人常識マナー検定対策、模擬試験・指導
15	手紙の出し方の復習・郵送、身だしなみ講座 特別講師による講義・レポート提出
16	郵送物のフィードバック、志望動機の書き方(将来の夢)について 特別講師による講義・レポート提出
17	志望動機のフィードバック 特別講師による講義・レポート提出
18	自己PRの書き方 特別講師による講義・レポート提出
19	履歴書の書き方① 特別講師による講義・レポート提出
20	履歴書の書き方② 特別講師による講義・レポート提出
21	履歴書の書き方③ 特別講師による講義・レポート提出
22	履歴書送付について、身だしなみ講座 特別講師による講義・レポート提出
23	送付履歴書のフィードバック、身だしなみ講座 特別講師による講義・レポート提出
24	模擬面接指導、身だしなみ講座 特別講師による講義・レポート提出
25	特別講師による講義・レポート提出
26	進路面談·指導
27	労働条件セミナー、生活設計、模擬面接・指導、身だしなみ講座 特別講師による講義・レポート提出

# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	社会人常識マナー検定テキスト2・3級 自作プリント
成績評価	課題レポート提出30%、各期末課題(試験)提出25%、検定結果25%、出席率10%、授業態度10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経 歴	

科目名	デビュー・就職実務Ⅱ			実務授業の有無	×
担当講師	田中 史歩・永島 麻耶 (コーディネーター)		講義実施時期	前期·後期	
担当碘即			必修•選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	19	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

就職又はデビューに向けた実務授業。 目標を設定させ、履歴書の書き方、プロフィールの書き方、ビジネスマナー、リスクマネジメント、企業コンプライ 授業概要 アンスなどについて学習する。 また、学生主体の自主イベントの企画制作も行いプロ活動につなげて行く。

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
	アーティスト志望:「マンダラートシート」の作成
1	就職志望: [【目標設定と計画、自覚]2年次初動での目標設定の改め、見直し~計画。「マンダラートシート」の作成
2	アーティスト志望:履歴書の効果的な書き方。志望動機編 書き出しとフィードバック
	就職志望:「マンダラートシート」フィードバック
0	アーティスト志望:履歴書の効果的な書き方。自己PR編 書き出しとフィードバック
3	就職志望:①【自己PRとは】テーマ:自分の見つめなおしと認知。書き出しとフィードバック
4	アーティスト志望:プロフィール制作方法の講義。
4	就職志望:②【自己PRとは】テーマ:自分の見つめなおしと認知。書き出しとフィードバック
5	アーティスト志望:企画会議を行い、内容を考える。スタッフ人選決定 校内イベント制作に向けての動機付け・リーダー決め・イベント内容決め。
	就職志望:①【夢を志望動機に】志望動機の書き出しとフィードバック。
_	アーティスト志望:企画制作/練習/チェック
6	就職志望:②【夢を志望動機に】志望動機の書き出しとフィードバック。
	アーティスト志望:企画制作/練習/チェック
7	就職志望:①【失敗と振返り】失敗の原因を振返り、プラスにする力を学習する。「自己失敗例の書き出し」とフィードバック
	アーティスト志望:企画制作/練習/チェック
8	就職志望:②【失敗と振返り】失敗の原因を振返り、プラスにする力を学習する。「自己失敗例の書き出し」とフィードバック
	アーティスト志望: 最終チェック/本番
9	就職志望:①活動状況報告と個別フィードバック
10	アーティスト志望: 校外イベント制作に向けての動機付け・リーダー決め・イベント内容決め。
10	就職志望:【面接対策(印象)】
11	アーティスト志望:企画会議を行い、内容を考える。スタッフ人選決定
''	就職志望:【レピュテーション(評価)・リスクマネジメント】
12	アーティスト志望:企画制作/練習/チェック
12	就職志望:【自己世代を知る】Z世代、ミレニアル世代とされる自身の職場に置かれるポジショニング
13	アーティスト志望:企画制作/練習/チェック
13	就職志望:②活動報告と個別フィードバック
14	アーティスト志望:企画制作/練習/チェック
14	就職志望:①【コミュニケーション対策】社会人としてのコミュニケーション(社内編)
15	アーティスト志望:企画制作/練習/チェック
10	就職志望:②【コミュニケーション対策】社会人としてのコミュニケーション(クライアント・ユーザー編)
16	アーティスト志望:企画制作/練習/チェック
	就職志望:③活動報告と個別フィードバック
17	アーティスト志望:企画制作/練習/チェック
.,	就職志望∶①【世論・情勢・経済を読む】新聞記事等を参考にグループワーク。世の中に目を向ける
18	アーティスト志望:企画制作/ゲネプロ
	就職志望:②【世論・情勢・経済を読む】新聞記事等を参考にグループワーク。発表とフィードバック
19	アーティスト志望: 最終チェック/本番
	就職志望:Ⅱ【目標設定と計画、自覚】「マンダラートシート」の返却と振返り。

教科書等	なし
	テスト成果70%、取り組み姿勢30%
成績評価	成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経 歴	なし

科目名	著作権			実務授業の有無	×
担当講師	永島 麻耶		講義実施時期	前期	
1년 크 iff 미래			必修•選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	20	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

音楽・エンタテイメント業界で活躍するための著作権の知識の吸収と、著作権検定BASICの合格を目指す。 自作PPとテキストを使用しすることで理解度アップ目指す。且つ模擬問題の解説でより深く知識の吸収を目指 す。最終時間は業界から特別講師招いて、身近な生活と著作権の権利の関係を知ってもらう。

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	動機付け、DVD視&解説
2	X章・I 章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
3	Ⅱ章・Ⅲ章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
4	IV章・V章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
5	VI章・VII章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
6	Ⅷ章・IX章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
7	模擬問題①②の実施及び解説
8	模擬問題③④の実施及び解説
9	模擬問題⑤の実施及び解説、特別講師による講義・レポート提出

教科書等	テキスト及びDVD(著作権情報センター借用)
	模擬問題35%、検定結果35%、出席率20%、授業態度10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経 歴	

科目名	PC実習			実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	前期•後期	
担当課則			必修•選択	必修	
対象学年	1 年		総授業時間	45	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要

社会で使用且つ必要されているWord、Excelソフトを使いこなせる能力をテキストや問題集をこなすことで慣れさせ、技術を身に付ける。その確認としてそれぞれ検定の3級合格を目指す。

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	Word対策動機付け テキストを使用して重点項目を実施
2	テキストを使用して重点項目を実施 練習問題①②
3	模擬試験①~③
4	模擬試験④~⑥
5	模擬試験⑦、サンプル問題
6	Excel対策動機付け テキストを使用して重点項目を実施
7	テキストを使用して重点項目を実施 練習問題①②
8	模擬試験①~③
9	模擬試験④~⑥
10	模擬試験⑦、サンプル問題

教科書等	テキスト・問題集(Word・Excel共に) 自作のプリント
	検定結果70%、授業態度10%、出席率20%
成績評価	成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経 歴	

科目名	選択授業		実務授業の有無	×	
扣业等证	+D.V. 詳年 ( ) ニュー・ ( ) カー)		講義実施時期	前期•後期	
担当講師 山本 雄太(コーディネーター)		必修·選択	必修		
対象学年	1・2 年		総授業時間	38	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

本校では自身の専攻学科以外の科目を学べるよう「選択授業」を設定している。 科目数は毎年約30科目ほどである。

各学科の専攻の授業を中心に授業展開がなされ、学生が他専攻の授業を学ぶことによって、幅広い知識・技術を身につけ、自身の将来に生かしていくことを目的とする。

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	前期イントロダクション 各授業開始※各科目によって異なる
2	各科目による
3	各科目による
4	各科目による
5	各科目による
6	各科目による
7	各科目による
8	各科目による
9	前期評価 各科目による
10	後期イントロダクション 各授業開始※各科目によって異なる
11	各科目による
12	各科目による
13	各科目による
14	各科目による
15	各科目による
16	各科目による
17	各科目による
18	各科目による
19	後期評価 各科目による

教科書等	※各科目による
成績評価	※各科目によって異なる 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経 歴	

科目名	異文化研究			実務授業の有無	×
担业幸価	3当講師 早福 俊明		講義実施時期	後期	
担国碘即			必修・選択	必修	
対象学年	1 年		総授業時間	22	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

音楽やエンタメを仕事にしていくにあたり、広い視野を持つことが非常に重要である。 海外の異文化研究を行い、海外の文化等を学ぶことで、自身の視野を広げ、プロデビュー・プロ活動・専門職就職に活かしていく。またパワーポイントでプレゼンを行うことで発表力・企画力を身に付ける。 授業概要

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション チーム分け 研究国決定
2	研究① PP作成
3	研究② PP作成
4	研究③ PP作成
5	各チーム研究成果発表・自己評価・他己評価

教科書等	なし
成績評価	成果発表内容60%、取り組み姿勢20%、出席率20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経 歴	

科目名	イベント制作実習A		実務授業の有無	0	
担当講師			講義実施時期	前期	
担当講師   山本 雄太(コーディネーター) 		—)	必修•選択	必修	
対象学年	1 年		総授業時間	134	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

前期に学んだ集大成として、野外フェスを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)
15	本番日①(リハーサル・ゲネプロ・本番)
16	本番日②(リハーサル・ゲネプロ・本番)
17	フィードバック・反省会

教科書等	なし
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
大物性歌祭貝の性	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「SUGA DANCE INNOVATION」等

科目名	イベント制作実習A		実務授業の有無	0	
+□ \/ =#.h=	山木 拱士(コーディナーター)		講義実施時期	前期	
担当講師   山本 雄太(コーディネーター) 		—)	必修•選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	110	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

前期に学んだ集大成として、野外フェスを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制 作を行う。

	授業計画			
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など			
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作			
2	各専攻ステージ制作			
3	各専攻ステージ制作			
4	各専攻ステージ制作			
5	各専攻ステージ制作			
6	各専攻ステージ制作			
7	各専攻ステージ制作			
8	各専攻ステージ制作			
9	各専攻ステージ制作			
10	各専攻ステージ制作			
11	各専攻ステージ制作			
12	各専攻ステージ制作			
13	各専攻ステージ制作			
14	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)			
15	本番日①(リハーサル・ゲネプロ・本番)			
16	本番日②(リハーサル・ゲネプロ・本番)			
17	フィードバック・反省会			

教科書等	なし
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経 歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「SUGA DANCE INNOVATION」等

科目名	イベント制作実習B		実務授業の有無	0	
+D 1/ =# 6±	リオ # <b>ナ</b> (フ <b>デ</b> / ク )		講義実施時期	後期	
担当講師 山本 雄太(コーディネーター)		—)	必修·選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	301	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

後期に学んだ集大成として、ホールコンサートを企画・制作・運営する。 授業概要 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに 制作を行う。

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル①)
15	各専攻ステージ制作
16	各専攻ステージ制作
17	各専攻ステージ制作
18	各専攻ステージ制作
19	各専攻ステージ制作
20	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル②)
21	各専攻ステージ制作
22	各専攻ステージ制作
23	各専攻ステージ制作
24	各専攻ステージ制作
25	各専攻ステージ制作
26	各専攻ステージ制作
27	各専攻ステージ制作
28	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル①)
29	各専攻ステージ制作
30	各専攻ステージ制作
31	各専攻ステージ制作
32	各専攻ステージ制作
33	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル②)
34	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル③)
35	各専攻ステージ制作
36	各専攻ステージ制作
37	各専攻ステージ制作
38	各専攻ステージ制作
39	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)
40	各専攻ステージ制作(リハーサル・ゲネプロ)
41	各専攻ステージ制作(本番)
42	フィードバック・反省会

教科書等	なし
	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20%
成績評価	成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「SUGA DANCE INNOVATION」等

科目名	イベント制作実習B		実務授業の有無	0	
+D 1/ =# 6±	リオ # <b>ナ</b> /フ ディン カ )		講義実施時期	後期	
担当講師   山本 雄太(コーディネーター)		—)	必修·選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	305	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

後期に学んだ集大成として、ホールコンサートを企画・制作・運営する。 授業概要 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに 制作を行う。

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル①)
15	各専攻ステージ制作
16	各専攻ステージ制作
17	各専攻ステージ制作
18	各専攻ステージ制作
19	各専攻ステージ制作
20	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル②)
21	各専攻ステージ制作
22	各専攻ステージ制作
23	各専攻ステージ制作
24	各専攻ステージ制作
25	各専攻ステージ制作
26	各専攻ステージ制作
27	各専攻ステージ制作
28	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル①)
29	各専攻ステージ制作
30	各専攻ステージ制作
31	各専攻ステージ制作
32	各専攻ステージ制作
33	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル②)
34	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル③)
35	各専攻ステージ制作
36	各専攻ステージ制作
37	各専攻ステージ制作
38	各専攻ステージ制作
39	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)
40	各専攻ステージ制作(リハーサル・ゲネプロ)
41	各専攻ステージ制作(本番)
42	フィードバック・反省会

教科書等	なし
	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20%
成績評価	成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「SUGA DANCE INNOVATION」等

科目名	英会話		実務授業の有無	×	
担当講師	マイケル・ブライマー		講義実施時期	前期·後期	A
			必修·選択	選択必修	
対象学年	1.2	年	総授業時間	133	時間
対象学科	留学&音楽・ダンス科		対象コース	全コース	

This dance specific course is designed to develop English as a Second Language (ESL) through oral skills for establishing and maintaining conversation and communication with native speakers of English dealing specifically with dance.. The course focuses on a range of skills including listening comprehension, participating in class discussions, understanding conversational styles, asking and answering questions, interacting with native speakers. This course seeks to:

#### 授業概要

1 develop strengths for communicating effectively in dance and social situations, e.g., expressing an opinion, agreeing/disagreeing, asking for clarification, interrupting, etc.

2 analyze the structures of the English language, the meaning behind these structures in common social discourse structures.

	3 learn the most common conversational rules and expectations for maintaining a
	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
,	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
1	answering questions. Interacting with native and non native speakers.
	Review of previous lesson.
2	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and answering questions. Interacting with native and non native speakers.
	Review of previous lesson.
3	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers.  Review of previous lesson.
4	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers.  Review of previous lesson.
5	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers. Review of previous lesson.
6	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers.
7	Review of previous lesson. Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers.
8	Review of previous lesson. Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers.
	Review of previous lesson.
9	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and answering questions. Interacting with native and non native speakers.
	Review of previous lesson.
10	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and answering questions. Interacting with native and non native speakers.
	Review of previous lesson.
11	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers.  Review of previous lesson.
12	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers.  Review of previous lesson.
13	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers.  Review of previous lesson.
14	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers. Review of previous lesson.
15	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers. Review of previous lesson.
16	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers.
17	Review of previous lesson. Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and
	answering questions. Interacting with native and non native speakers.
18	Review of previous lesson. Listening comprehension, English class discussions, English role play activities. Asking and
10	answering questions. Interacting with native and non native speakers.
10	Review of previous lesson.
19	Listening comprehension. English class discussions. English role play activities. Asking and answering questions. Interacting with native and non native speakers.
	ano normal gassaono, interacting with hadve and non-hadve speakers.

教科書等	無
成績評価	成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。 Student evaluation is graded on class participation, attitude and effort displayed during classes.
実務経験教員の経 歴	

科目名	LA HIPHOP			実務授業の有無	0
担当講師	師 川島 文太		講義実施時期	前期·後	è期
担当講師 川島 大久		必修·選択	必修		
対象学年	1.2	年	総授業時間	38	時間
対象学科	留学&音楽・ダンス科		対象コース	革語 & ダン	スコース

最終的な目的は、ダンサーの価値観だけではなく、様々な価値観を取り入れ今の時代を自分で切り開ける人間力を身につけるクラスを行い、人として素敵なダンサーを目指す。テーマは愛と感謝、HIPHOPは様々な基礎から成り立つため、体つくり、体幹、基礎トレーニングを一から学び効率の良い自主練習ができるように指導。自己満足のダンスではなく、人に影響を与えられるダンサーになる。そして結果に結びつける。授業の予定は立てるが、生徒のその状況に合わせたクラスを作成して行う。動画の作成なども随時行う。

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
	目的、目標決定、『何の為にここにきたのか』『最終的なビジョン』などを決めさせる。が、決定は次
1	週。
	今の時代に必要な力を判断し、自分で考え、動ける人間性の育成。価値観の幅を広げる。
	『振り付けクラス』
2	基本的な動きを踏まえた楽しくも、難しいコレオグラフを指導、踊るためには何が必要かを明確にさせ、
	ダンスの楽しさと共にダンスの道が険しいものだと痛感させる。 先週同様、目的、目標決定、『何の為にここにきたのか』『最終的なビジョン』などを決めさせる。
3	最終的な決定と発表。ダンサーはダンスだけではいけないことを認識させる。目標は変わっても良いが、
	目的は達成させる。
	『基礎トレーニングの指導』基本的に1時間目は基礎力の指導少しづつ内容を増やし、濃くし、踊れる身体
4	を作る
	・柔軟性
	『基礎トレーニングの指導』
5	・柔軟性・筋力・体幹
	   『振り付けクラス』 難しいコレオグラフから踊る力を身につける、最後には必ず話をして現状把握を行
6	7.
	・ライン、形・大きさ・感情
	『基礎トレーニングの指導』
7	・柔軟性・筋力・体幹・アイソレーション
	****(II / / / / / / / / / / / / / / / / / /
0	振り付けクラス』
8	・ライン、形・大きさ・強さ、ストップ
9	『基礎トレーニングの指導』
	・柔軟性・筋力・体幹・アイソレーション・リズム
	『振り付けクラス』
10	・ライン、形・大きさ・強さ、ストップ、・リズム・ステップ
11	『基礎トレーニングの指導』
	・柔軟性・筋力・体幹・アイソレーション・リズム・スタイルトレーニング
	振り付けクラス』
12	・ライン、形・大きさ・強さ、ストップ、・リズム・ステップ・グループ・流れ
	TIVE DECEMBER ATTOCKED TO THE TOTAL OF THE T
10	『基礎トレーニングの指導』
13	・柔軟性・筋力・体幹・アイソレーション・リズム・スタイルトレーニング・ボップ、ヒット
	『振り付けクラス』
14	- ・ライン、形・大きさ・強さ、ストップ、・リズム・ステップ・グルーブ・流れ・アクセント・奥行き、
	立体感
	『基礎トレーニングの指導』
15	・柔軟性・筋力・体幹・アイソレーション・リズム・スタイルトレーニング・ボップ、ヒット、瞬発性
	『振り付けクラス』
16	・ライン、形・大きさ・強さ、ストップ、・リズム・ステップ・グループ・流れ・アクセント・奥行き、
10	立体感
	『前期の振り返り』
17	目的に近づけたか、自分に負けなかったかを確認し、人間性を磨く。そして仲間意識、常識、目的を達成
	するために何をすべきかなど、次年度に向けての動き方を全体で固める。
4.0	『フリースタイル』
18	ある程度の基本を習得し、ダンサーの一番大切な自己表現を学ぶ。音楽、身体、頭、感情を繋ぎその時の
	自分を表現する授業。
19	『フリースタイル』 ある程度の基本を習得し、ダンサーの一番大切な自己表現を学ぶ。音楽、身体、頭、感情を繋ぎその時の
	ある住民の基本を省侍し、ダンサーの一番大列な日尼衣児を子ふ。 音栄、身体、頭、慰情を繋さての時の 自分を表現する授業。
_	I D U C AYAT. 7 'aUV'素。

教科書等	<b>無</b>
成績評価	成輔評価は3(秀)、A(慶)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。 授業態度50% コミュニケーション30% 私生活20%
実務経験教員の 経歴	ダンサーとしての出演作品 ・NGT48 中井りかいウアップ ・NGT48 中井りかいウアップ ・DAC 指導者技術コンクールゲスト出演 ・国民文化祭天皇陛下御前演舞、出演、演出 ・Chibi Unity相導者 ・VIBE DANCE COMPETITION2019 ・MIDJ CM出演 ・MIDJ CM出演 ・新潟MAZDA CM 演出 ・新潟MgB場像CM 出演 ・東方神起オープニングアクト演出

科目名	HIPHOP A			実務授業の有無	0
担当講師 角田 真優			講義実施時期	前期·後期	A
担当時期	月四 具度		必修·選択	必修	
対象学年	1-2	年	総授業時間	38	時間
対象学科	留学&音楽・ダンス科		対象コース	英語 &ダンス=	コース

授業概要

最終的な目標としては、このShow!で過ごした学生時代が将来必ず自分の理になるよう、人間性・仲間 意識構築・自分の将来を自分で切り開く行動力を身につけるための授業を行います。授業はじめに 個々の目標設定、全体の1年を通してのテーマ設定をした上で必要なでダンススキルを磨くためにポジ ション・基礎力・リズム基礎力・グルーヴをあげるための振り付け・トレーニングを1から鍛えます。必ずメ モをする習慣をつけさせる。

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	『1年の最終的目標設定』個々に最終的目標を決める。その上で全体のテーマ設定。話し合い。
2	『振り付けクラス』個々のスキルや人間性を知るためや、レッスンの雰囲気作りを 1 から学ぶ時間として 初めに振り付けのクラスを行います。
3	『基礎力アップ』基本のストレッチ、トレーニングを週間づけるためHIPHOPクラスに向けたルーティーンを行う。
4	『基礎応用』基礎を取り入れた振り付けで体の使い方をきちんと学ぶ。
5	ルーティーン。週間づけるため1時間みっちりストレッチ・筋トレを行う。
6	振り付けクラス。基礎(アイソレーション・ちょっとした技)を取り入れ少しづつ難易度をあげて行きます。
7	前回と同じ振り付けクラス。基礎(アイソレーション・ちょっとした技)を取り入れ少しづつ難易度をあげて行きます。
8	フリースタイルのみの授業。音を聞く・感じる・表現の仕方・個性を持てるように。
9	1年の半分の授業を終えるところで、最初に設定したビジョンをきちんと達成に向けて行動できているか、後半のクラスをもっとよくして行くために何ができるかを話し合う。残り時間テストに向けて基礎練習。(練習用の振り付けやルーティーン)
10	ルーティーン。シューティングや舞台などに向けて作品づくりを始める。
11	シューティングや舞台などに向けて作品練習。
12	ルーティーン。シューティングや舞台などに向けて作品練習。
13	シューティングや舞台などに向けて作品練習。
14	ルーティーン。シューティングや舞台などに向けて作品練習。
15	シューティングや舞台などに向けて作品練習。
16	シューティング。
17	シューティング。
18	フリースタイルのみの授業。音を聞く・感じる・表現の仕方・個性を持てるように。
19	総まとめ。自分の目標・全体のテーマをきちんと達成できたか。

教科書等	無
成績評価	成稿評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。 授業態度/意欲30% コミュニケーション能力20% 人間性20% 基礎力/ダンススキル30%
実務経験教員の経 歴	- Dance Presentation Unityスタッフ     - Suga Dance Innovationインストラクター     - Chibi Unityインストラクター  経歴 アメリカ留学 新潟競馬場CM出演 ミッドカーデンCM出演  Hity&Bosh記念公演出演 新潟総踊りゲスト出演 VIBE EXHIVITION 2019ゲスト出演

科目名	HIPHOP B			実務授業の有無	0
担当講師	山口 竜司		講義実施時期	前期・後期	l l
15 二時間			必修·選択	必修	
対象学年	1・2 年		総授業時間	38	時間
対象学科	留学&音楽・ダンス科		対象コース	英語&ダンスコ	コース

自分が受け持っているダンス授業では、ダンスで言われるオールドクラスの中のアニーメーション、 そして新しいスタイルのコンテンポラリーヒップホップ、韓国やロスで学んだものを融合させたヒップ ホップを教えています。このクラスではダンスはもちろん、その他の人間性や人としてどうあるべきか など、生徒がこれからダンサーとして生きていくための軸作りを行なっております。

Щ_					
	授業計画				
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など				
1	自己紹介・自己分析・振付				
2	基礎トレーニング「アイソレーション、リズムトレーニング」				
3	基礎トレーニング「アイソレーション、リズムトレーニング」				
4	体作り、体幹、筋トレ、イメージトレーニング				
5	体作り、体幹、筋トレ、イメージトレーニング				
6	振付/ダンス指導				
7	振付/ダンス指導				
8	振付/ダンス指導				
9	振付/ダンス指導				
10	ダンス基礎トレーニング。前回行った振付を基礎から繋がるように一つ一つ理解していく。				
11	ダンス基礎トレーニング。前回行った振付を基礎から繋がるように一つ一つ理解していく。				
12	フリースタイル強化、曲のイメージを考える。音を体で表現するトレーニング。				
13	フリースタイル強化、曲のイメージを考える。音を体で表現するトレーニング。				
14	フリースタイル強化、曲のイメージを考える。音を体で表現するトレーニング。				
15	それぞれが短い振付を作り教える勉強をする。それについて詳しくアドバイス。				
16	それぞれが短い振付を作り教える勉強をする。それについて詳しくアドバイス。				
17	それぞれが短い振付を作り教える勉強をする。それについて詳しくアドバイス。				
18	それぞれが短い振付を作り教える勉強をする。それについて詳しくアドバイス。				
19	総まとめの振付。基礎トレーニング、イメージ、フリースタイル強化。				

教科書等	無
成績評価	テクニック60% コミュニケーション能力40% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の 経歴	ダンサー、コレオグラファーとして日本、海外で活動している。主に韓国での活動が多い。

科目名	JAZZ			実務授業の有無	0
担当講師	田澤 美月		講義実施時期	前期•後期	A
担当時即			必修•選択	必修	
対象学年	1.2	年	総授業時間	38	時間
対象学科	留学&音楽・ダンス科		対象コース	英語&ダンス	コース

| 主に舞台で踊るためのシアタージャズ、パレエ基礎に基づいたリリカルジャズ、コンテンポラリーを行う。体づくりや柔軟を重点的に行い、全員がダンスを踊るための体を理解することを目標とする。自分の感情をそのまま体で表現できるようになるためにアクティングも行う。

	授業計画
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	自己紹介、自分分析、振り付け
2	ストレッチ、筋トレ強化、ターン、バレエルーティーン
3	ストレッチ、筋トレ強化、ターン、バレエルーティーン
4	シアター基礎、振り付け
5	シアター基礎、振り付け
6	ターン、ジャンプ強化、振り付け
7	ターン、ジャンプ強化、振り付け
8	バレエ基礎、ターン、ジャンプ強化、振り付け
9	バレエ基礎、床技、振り付け
10	パレエ基礎、床技、振り付け
11	バレエ基礎、フリースタイル、リフト
12	バレエ基礎、フリースタイル、リフト
13	振り付けを考える
14	振り付けを考える(プレゼンテーション)
15	振り付けをプレゼンテーション
16	基礎全般、振り付け
17	基礎全般、振り付け
18	基礎全般、振り付け
19	基礎全般、振り付け

教科書等	無
成績評価	テクニック60% コミュニケーション能力40% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の 経歴	ダンサー、コレオグラファーとして日本や海外で活動している。 世界大会三連覇した"CHIBI UNITY"の所属する「SUGA DANCE INNOVATION」にダン サー・ダンスインストラクターとして在籍する。